

読書の小径

こみち

No.76

建築と風土

夏になると、『徒然草』の

「家の作りやうは、夏をむねとすべし」という言葉を思い出す方も多いのではないでしょう。今回は、建築と風土に関連した本を紹介します。

吉村順三『火と水と木の詩ー私はなぜ建築家になったかー』

は、日本の風土と文化に根差した建築にこだわり続けた建築家が、子ども時代や修行時代のこと、建築家の役割、設計の具体的なテーマなど、自身と自らの建築哲学を語り尽くした貴重な記録です。合わせて、住宅の名作として知られる自邸「南台の家」の撮り下ろし写真も収録されています。



す。

イタリア在住のカメラマンが、ヨーロッパ各地の都市を巡り、30年撮りためた銀塩写真を集めたのが、堀本洋一『ヨーロッパのオール・ニュー・建築を巡る』です。著者は、イタリア・ミラノから公共機関の交通のみを利用して、ヨーロッパ各地を巡り、オール・ニュー・建築の素晴らしさを撮り続けました。デジタルカメラが主流になった今日ですが、銀塩写真アナログ写真の醸し出す色合いや圧倒的な迫力は、デジタル写真とは一線を画すものであり、建物の存在感を伝えてくれます。



市図書館 ☎1253

9月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

※ が休館日です

開館時間

火～金曜日……………10:00～19:00
土・日曜日、祝・休…10:00～17:00

※図書館のご利用は無料です

お知らせ

「絵本の読みきかせ会」

8月22日(土)は「夏休みお楽しみ会」を行います。どうぞ、ご参加ください。



9月

催し物だより

陶史の森 ネイチャーセンター ☎5144

●秋の虫の音教室

・日時 9月5日(土) 午後7時～9時 (雨天中止)
・内容 秋の虫の鳴き声を聞き楽しむ。
※事前に申し込みが必要

●草木染め教室

・日時 9月13日(日) 午前9時～11時30分
・内容 いろいろな植物を使って草木染めをする。
※事前に申し込みが必要

●バードウォッチング

・日時 9月27日(日) 午前9時～11時30分 (雨天中止)
・内容 夏の野鳥観察
※参加は自由

★陶史の森の催しは、お一人でも参加できます。ただし、低学年児童は、親子でご参加ください。

お願い 陶史の森は、動植物を保護しています。山野草やミズゴケなどは絶対に採らないでください。また、陶史の森およびせせらぎ公園へのペットの立ち入りはご遠慮ください。

アオサギ (コウノトリ目/サギ科)
川、池沼、水田などに生息。全身灰色の大きな鳥。水の中をゆったり歩いたり、じっと立ち止まって魚を捕まえる。「クアー、クアー」と大声で鳴く。

